

『柄谷行人 発言集・対話篇』

柄谷行人著

本体7,800円＋税 A5判上製函入 940頁

ISBN:978-4-924671-45-4

**デビューから50年にわたる対話の記録
(著者単行本未収録原稿のみを収録)**

1969年の文芸評論家デビュー直後から、様々な論者（哲学者・作家・批評家・研究者・音楽家）と対話をおこなってきた柄谷行人氏。その50年にわたる対話の記録。

著者単行本未収録の「対話」55本を収録。総原稿は100万字（原稿用紙2500枚）を超える。著者30代～70代までの思考の軌跡を一望に見渡すことができ、〈夏目漱石論〉にはじまり、『マルクスその可能性の中心』『隠喩としての建築』『日本近代文学の起源』『批評とポスト・モダン』『探究』を経て、『トランスクリティーク』『世界史の構造』『哲学への起源』『帝国の構造』『憲法の無意識』へとつづく、巨大なる“知の山脈、を形作った思想家・批評家の、その格闘する姿が、本書で明らかになる。

【全対談者、47名】赤坂憲雄、赤間啓之、秋山駿、浅川マキ、石原慎太郎、いとうせいこう、入江隆則、岩井克人、江藤淳、大澤真幸、大塚英志、大西巨人、奥泉光、桶谷秀昭、笠井潔、金井美恵子、唐十郎、苅部直、川村湊、國分功一郎、小林敏明、小森陽一、坂部恵、坂本龍一、佐々木幹郎、佐藤優、島田雅彦、絃秀実、関井光男、高澤秀次、竹田青嗣、田中小実昌、田畑稔、多和田葉子、富岡多恵子、長崎浩、中村雄二郎、西部邁、日野啓三、平岡篤頼、福田和也、丸川哲史、三好行雄、横尾忠則、渡辺京二、渡部直己、汪暉

◆著者プロフィール

柄谷行人（からたに・こうじん）

思想家。東京大学大学院修士課程修了。1969年、『〈意識〉と〈自然〉——漱石試論』で群像新人文学賞（評論部門）を受賞してデビュー。著書に『定本 柄谷行人集』（全5巻）、『哲学の起源』『世界史の構造』『世界共和国へ』『遊動論』『帝国の構造』『柄谷行人文学論集』『憲法の無意識』など。1941年生。

◆◆事前予約受付中！【10月29日（木）受注締切】◆◆

FAX：03-5244-5976 もしくは電話：03-5244-5975 まで

電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。info@dokushojin.co.jp

番線印	株式会社読書人受注短冊	ご注文数
	柄谷行人 発言集・対話篇 柄谷行人著 本体：7,800円＋税 ISBN: 978-4-924671-45-4	冊
	電話番号	— —
	FAX	— —
	ご担当者	

FAX 03-5244-5976 までご注文お待ちしております！

柄谷行人
発言集・対話篇

*こちらは仮デザインです。
本デザインは10月上旬発表予定。